

今後の再編統合の進め方

■学校再編に向けて令和7年度の実施

(1) 合意形成が必要

- ・基本計画に基づき、海部小と海南小の再編統合について、令和6年度説明会を海南地区、海部地区、穴喰地区で開催しました。
- ・説明会では、教育的視点、地域連携の視点、まちづくりの視点、学校施設の適正化の視点の4つの視点で再編統合後の教育方針を説明しています。
- ・加えて、児童生徒数の減少による課題、学校の適正配置と規模、再編方針について説明しています。
- ・運営上の課題に挙げている再編の時期判断は、ひとつの小学校が複式学級にならないことを判断基準にしている趣旨を説明しています。

(2) 令和7年度の学校再編に関する住民説明会の実施方針

- ・令和6年度の住民説明会参加者数が十分に、再編後の通学の課題、教育課題などについて、聞き取れていません。
- ・令和7年度以降、住民説明会で課題を多く拾い、意見交換することで、合意形成が進みます。
- ・令和7年度の説明会の内容
 - 次期教育大綱・教育振興基本計画の概要説明による教育内容の説明
 - 学校再編の課題を聞き取る対話型運営

■合意形成後の進め方

(1) 学校再編の実施手順（留意事項）

- ・学校再編案で示した案について、学校関係者間で十分（必要な）に検討できる時間をかけること。
- ・学校再編は時間的余裕をもって計画的に再編を実施する姿勢を伝えること。

(2) 学校再編準備委員会（仮称）の設置

会合で話し合うこと

- ・新しい学校づくりで、新たな学校名や教育活動、学校の組織等の扱いなど
- ・話し合って再編に伴う課題を抽出する
- ・教育振興基本計画に基づき、魅力ある教育の展開を説明し、学校と地域のつながりの基礎をつくる

参加者の設定

- ・各学校のPTA、地域住民、学校関係者などリストアップする

準備委員会の設置

- ・以下の阿南市参考事例の内容を一つの委員会で話し合う。

■（参考）学校再編準備委員会の設置（阿南市の事例）

部会名	主な作業内容
総務部会	○学校の名称、校章、校歌、校則等に関する事。 ○式典行事（記念式典、閉校式典等）に関する事。 ○再編校への移転計画に関する事。 ○制服、体操服に関する事。等
通学部会	○通学路に関する事。 ○スクールバス等、通学体制に関する事。 ○通学支援に関する事。等
教育課程部会	○教育課程等教育内容に関する事。 ○児童生徒の交流に関する事。 ○学校行事に関する事。 ○児童会、生徒会に関する事。等
教育事務部会	○学校施設、教材備品に関する事。 ○予算計画に関する事。 ○各種事務に関する事。等

(3) 学校再編に向けての留意事項

学校運営への配慮

- ・再編実施前の一定期間には各学校間での交流事業等を行う
- ・特別な支援を要する児童生徒へ、個別の教育支援計画等を確実に引き継ぐ
- ・新たな学校生活への円滑な移行が行えるよう児童生徒へ支援について検討する
- ・教職員や保護者等の戸惑いや不安を把握する
- ・各学校のコミュニティ・スクール、放課後こども教室の運営を話し合う